

2020年7月8日

新型コロナウイルス感染への対応について（第10報）～夏季の活動に向けて～（日本連盟）に基づく
東京連盟の対応について

ボーイスカウト東京連盟

県連盟コミッショナー 村山 大介

指導者の皆様におかれましては日頃より本運動に御尽力いただき誠にありがとうございます。

本日、日本連盟から「新型コロナウイルス感染への対応について（第10報）～夏季の活動に向けて～」
（以下、「新型コロナ第10報」という。）が示されました。新型コロナ第10報では、スカウト活動の集
大成である夏季の活動、泊を伴う活動を実施できることが示されています。東京の地域は現時点でも日々
100名を超える感染者が報道されています。このような地域の状況を鑑み、東京連盟では6月18日に
示した「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに基づく東京連盟における
スカウト活動及び指導者訓練の再開について（留意点）」に加え、以下の点についてご理解、ご協力をお願
いいたします。

1 活動前、活動中、活動後に取組むべきことについて

6月18日に示した「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに基づく東
京連盟におけるスカウト活動及び指導者訓練の再開について（留意点）」を継続して取組んでください。

2 夏季の活動（舎営、キャンプ等）について

東京連盟では一定の条件を満たした場合、地区コミッショナーの承認を受けた上で実施できることとし
ます。

泊を伴う舎営、キャンプ等の実施を検討している隊、団指導者の方々は別紙の夏季の活動（舎営、キャ
ンプ等）の計画チェックリストを参照し、早い時期に地区コミッショナーにご相談ください。

以上、よろしくお願いいたします。